

# 第6学年 外国語活動指導案

実施学年：佐賀市立春日北小学校 6年

児童数：34名

指導者：JTE 教育センター所員 宗 誠

## 1 単元名

1日の生活（英語ノート2 Lesson 7を利用して）

## 2 単元について

- 平成23年度全面実施となる教育課程では、小学校5・6年で週1コマの外国語活動が必修となつた。今年度より5・6年生に対しては英語ノートが配付され、本校でも英語ノートを利用しながら週に1コマの外国語活動が実施されている。

本単元では、英語ノート2 Lesson 7 「自分の一日を紹介しよう」を基に、「時刻」をテーマとした活動を行う。児童が比較的耳にすることが多い「数」や「時刻」に関する英語表現に慣れ親しませながら、英語によるコミュニケーション活動を楽しませることを主なねらいとする。その際、単に時計の模型を使って機械的に時刻を尋ねたり答えたりするのではなく、児童の知的好奇心を刺激し、考えたり答えたりしたくなるような活動を組み込むことで英語でのやり取りを意味のあるものにしていきたい。具体的には、時差という概念や江戸時代の干支時刻を紹介しながら、子どもたちに"What time ~?"という質問を繰り返し投げ掛けられるような必然性のある場面を設定する。また、そのような活動を通して、時差という概念に気付かせたり、「午前」、「午後」という言葉の由来など自国の文化に興味をもたせたりするなどもねらいの一つである。

- 本学年では、昨年度から外国語活動が始まった。昨年度は年間20時間程度、今年度は英語ノートを利用しながら年間35時間の外国語活動に取り組んでいる。月に2回ほどALT(Assistant Language Teacher)が来校するため、ALTとのTTと担任のみの授業が半分ずつ行われている。また、7月からは教育センター所員がJTE(Japanese Teacher of English)として入り、ALTを交えた3人TTや担任とJTEのTTなど、多様な形態で授業が行われている。
- 以上のような単元のねらいと児童の実態を踏まえ、次のような手立てを取っていきたい。

第1時は、60までの数を使ったゲームを楽しませる中で、普段の生活で耳慣れない11以上の数の表現に親しませる。その際、thirteenとthirtyの区別ができるなど聞いて分かるということを目標にし、児童に発話することに対する過度の緊張と負担を強いることがないよう配慮したい。ゲームについては、英語ノート1や教育センターから出された「外国語活動指導の手引き」にあるものを中心に取り入れ、児童の集中力が途切れないように、テンポよく進めていくようとする。

第2時は、時差時計を英語の指示に従って作成させ、それを用いて英語ノート2の44~45ページにある都市の時刻を調べたり発表したりする活動に取り組ませる。また、ウェブサイト「世界の窓」を使って、いくつかの都市の今の様子を見せるなどし、児童の興味を喚起しながら進めたい。その際、日常生活でしばしば目にする"a.m./p.m."といった表示が時刻の後ろに付くことにもさりげなく気付かせたい。

第3時は、干支に出てくる動物の単語やそれを表す漢字などを提示しながら時刻を尋ねるやり取りをし、第2時に引き続き、児童の知的好奇心を刺激しながら、意味のある場面設定の中で、

"What time ~?"という投げ掛けを行う。さらに、干支の漢字が「午前」、「午後」、「子午線」などの現代の生活の中に生きていることなどにも気付かせたい。

第4時は、英語ノート2の48ページにある図を利用し、自分の1日の生活について考えさせ、それぞれの児童で生活パターンの違いがあることに気付かせる。英語表現への慣れ親しみという点では、"What time do you get up?"と尋ねられたときに"Six."などと自分の起床時刻が答えられる程度を目標とし、全員がフルセンテンスによる質問と答えを言えるというところまでは求めない。

いずれの活動においても、賞賛や励ましの言葉掛けを多くし、児童が意欲的に取り組めるように配慮する。

### 3 単元の目標

世界のいろいろな都市の時刻や干支が表す時刻などを考える活動を通して、数や時刻の表現に慣れ親しませるとともに、英語でやり取りする楽しさを味わわせる。また、時差という概念や、昔の日本では干支が時刻や方位を表すものとして使われていたことなどに触れさせ、異文化・自文化への気付きをもたせる。

### 4 単元の評価規準

- (1) 数や時刻に関する様々な活動に取り組む中で、教師の英語による指示や説明を一生懸命聞こうとしたり、それに対して反応したりしようとする。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- (2) 昔の日本では、干支が時刻や方位を表すものとして使われてきたことに気付くとともに、それらのことが「午前」「午後」「子午線」などの言葉に残っていることなどを知る。【文化・言語に対する気付き】
- (3) 時刻に関する質問内容を大まかに理解し、数を表す英語表現やジェスチャーなどを使って適切な反応をすることができる。【英語の音声や表現に対する慣れ親しみ】

### 5 単元計画（本時3／4）

時・活動名	主な活動と英語表現
第1時 数で遊ぼう ～英語ノート1を 使って～ (JTE)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 数字・色・形複合カードで遊ぶ。(佐賀県版手引き36ページ参照)</li><li>・ 外国語でジャンケン勝ち抜き戦をする。</li><li>・ "Seven Step"を歌う。(1～10まで、10から逆に、ランダムに、中国語で)</li><li>・ 英語ノート1, 18ページ, Let's play 1とLet's listenをする。</li><li>・ 英語ノート1, 19ページ, ピラミッドゲームをする。 one, two, three, … ten, eleven, … twenty, thirty, forty, fifty, sixty How many squares are there? / Please draw a line from 7 to 13. Please write 15 numbers from 1 to 20 in the squares of the pyramid.</li></ul>
第2時 世界の時刻と時差 (JTE)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 英語ノート2, 44～45ページにあるア～クの都市名や国名などを確認する。</li><li>・ 教師の英語の指示により、時差時計盤を作成する。</li><li>・ 時差時計盤を使い、ア～クの都市の今の時刻を確認する。</li><li>・ それらの都市の今の様子をインターネットで確認する。 What city is this? / What country is this?</li></ul>

	<p>Please cut 2 circles along these lines. Please make a hole in the center with your pencil. Please pin them together.</p> <p>What time is it now in (都市名)?</p>
第3時 干支と時刻 (JTE)  【本時】	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語ノート2, 46ページにある"Let's Listen"をする。</li> <li>干支を表す動物の言い方に触れ、それらを順番に並べたり、その動物を表す漢字カードと結び付けたりする。</li> <li>十二支が昔は時刻や方位を表すものとして使われていたことを知り、どの動物が何時を表すのか、あるいはどの方位を表すのかを考える。</li> </ul> <p>What animal is this?</p> <p>mouse / cow / tiger / rabbit / dragon / snake / horse / sheep / monkey / chicken / dog / wild boar</p> <p>What time is the mouse? What animal is east?</p>
第4時 みんなの生活 (JTE+担任)	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生の1日の生活について話を聞く。</li> <li>英語ノート2, 47ページを使っておはじきゲームをし、動きを表す言葉に触れる。</li> <li>自分の1日の生活を振り返り、起きる時刻と寝る時刻を答える。</li> </ul> <p>I get up 5:30 every morning. I go to bed at 11:00 p.m.</p> <p>What time do you (get up / go to bed)? - At (7:00).</p> <p>get up / eat breakfast / go to school / play baseball / take a bath / watch TV / go to bed / play the piano / etc.</p>

## 6 本時の活動【本時3／4】

### (1) 目標

- 昔の日本では、干支が時刻や方位を表すものとして使われてきたことに気付くとともに、それらのことが「午前」「午後」「子午線」などの言葉に残っていることなどを知る。【文化・言語に対する気付き】
- 時刻に関する質問内容を大まかに理解し、時刻に関する質問に様々な方法を使って反応する。  
【英語の音声や表現に対する慣れ親しみ】

### (2) 準 備

英語ノートデジタル版、動物写真カード、動物絵カード(小)、漢字カード、干支と時刻・方位の関係図、地球儀、ワークシート、振り返りカード

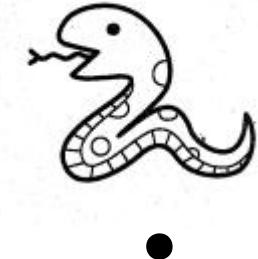
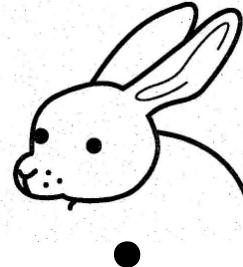
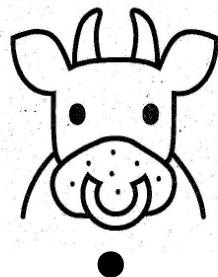
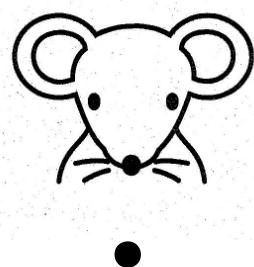
### (3) 展 開

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現 ◎…評価とその方法	準 備
1	1 JTE とあいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>明るいあいさつで授業を始め、外国語活動の楽しい雰囲気づくりをする。</li> </ul> <p>Good morning. How are you today? Good? Fine? Tired?</p>	
5	2 英語ノート2, 46ページの "Let's listen"を する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語ノートデジタル版を使ってプロジェクタに投影しながら、時刻を表す英語を聞かせる。</li> <li>聞こえた数字を手で表したり、教師がゆっくり言い直したりして、多くのヒントを与え、全員ができるように配慮する。</li> </ul> <p>Please open your Eigo-note to page 46.</p>	PC プロジェクタ 英語ノートデジタル版

		What time is the No. 1 clock? Please listen carefully.	
10	3 十二支の動物を表す英語表現に親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>干支の動物絵カードを見せながら、何の動物なのか、どういう仲間なのかを尋ねていく。</li> <li>動物絵カードを干支の順番に並べさせる。</li> </ul> <p>What's this? What animal is this? What's this group? Yes, these are Eto animals. What's the first animal? What comes after mouse?</p>	動物写真カード
10	4 動物とそれを表す漢字を結び付ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>キーワードゲームをし、動物の英語表現に親しませる。</li> <li>ワークシートを配り、グループで話し合せながら、干支の動物と漢字を結び付けさせる。</li> <li>黒板の動物絵カードと漢字カードを使って確認させる。</li> </ul> <p>What animal is this kanji? Is this a mouse? A cow? Please connect the picture cards and kanji cards.</p>	動物写真カード 漢字カード ワークシート
10	5 干支が時計として使われていたことを知り、どの動物が何時ごろを表しているのかを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>干支の動物絵カードを円形に配置し、何を表しているか考えさせる。分からなければ、時計の針を書き加えるなどヒントを与える。</li> <li>昔は時刻を表していたことを話し、どの動物が何時なのかを考えさせる。</li> </ul> <p>What's this? Yes, it's a clock. This is an old clock in Edo period. What time is the (horse / dragon / etc )?</p> <p>◎ 教師の質問に知っている英語やジェスチャーなどを使って反応しているか。【音声や表現への慣れ親しみ】(観察)</p>	動物絵カード
5	6 干支が時刻や方位を表していたことを知り、今の日本語の中にそれらの言葉が残っていることに気付く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>干支が時刻を表していただけでなく、方位を表すものとして使われていたことを話し、午前、午後、子午線などの言葉にそれらのことが残っていることを伝える。</li> </ul> <p>The mouse is north. What animal is south? Which way is east?</p> <p>◎ 干支が日本人の生活の中に根付いていたことや今の生活の中に残っていることなどに気付いたか。【言語や文化への理解】(振り返りカード)</p>	干支と時刻・方位の関係図 地球儀
4	7 活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語や文化に気付かせる部分は日本語で伝えるようにする。</li> <li>干支が日本人の生活の中に根付いていたことや今の生活の中に残っていることなどに気付いたか。【言語や文化への理解】(振り返りカード)</li> <li>今日の感想や気付きを振り返りカードに記入させる。</li> <li>今日の活動の様子をほめ、楽しい雰囲気のままで終わる。</li> </ul> <p>All of you did very good job. Good-bye, everyone. See you!</p>	振り返りカード

干支漢字クイズワークシート 6年 組名前 \_\_\_\_\_

干支の動物イラストとその漢字を線で結びましょう。



寅 辰 戌 亥 未 丑 午 戌 卯 申 子 酉 巳

